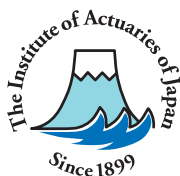
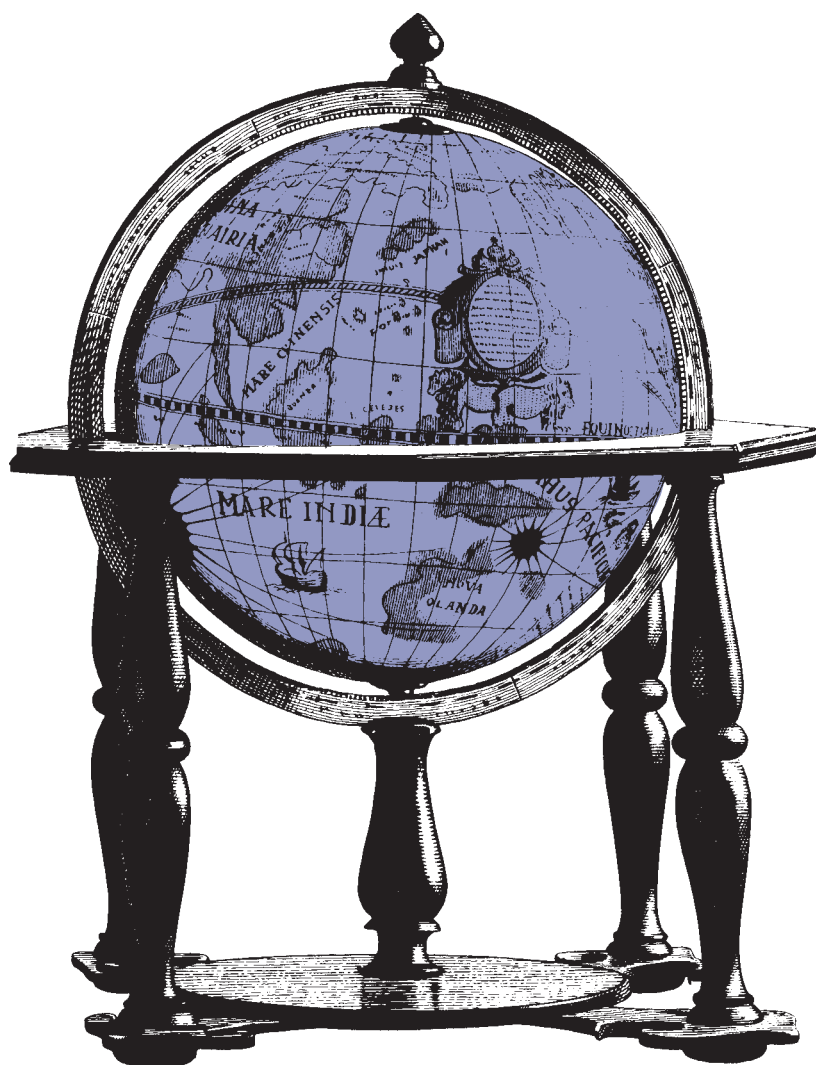


アクチュアリージャーナル

DEC.2017.VOL.28

データ・サイエンス特集号

第101号



公益社団法人 日本アクチュアリー会
Think the Future, Manage the Risk

目 次

■ 集中セミナー		
データ・サイエンス集中セミナー【第1回】「データ・サイエンスの現状」	アクチュアリー会事務局長 工藤 征夫 君 IAA Big Data WG メンバー／三井住友海上 山田龍太郎 君	1
■ 集中セミナー		
データ・サイエンス集中セミナー【第2回】「統計数理研究所の歩みとこれから」	ASTIN 関連研究会／統計数理研究所 助教／ データサイエンス共同利用基盤施設 データ融合計算支援プロジェクト 野村俊一 君	28
■ 集中セミナー		
データ・サイエンス集中セミナー【第3回】「プレディクティブ・モデリングとは何か？」	ASTIN 関連研究会 岩沢宏和 君	61
■ 集中セミナー		
データ・サイエンス集中セミナー【第4回】「第5世代のアクチュアリー」	産学共同委員会／慶応大学 特任教授 山内恒人 君 産学共同委員会・ASTIN 関連研究会／RGA 藤澤陽介 君	96
■ 報告	保険とデータサイエンスの融合に関するセミナー	ASTIN 関連研究会 128
■ 例会報告	平成 29 年度 第 3 回例会 「将来を見据えたアクチュアリー教育像 ～ IAA シラバス改訂の議論～」 IAA/Executive Committee 村田富生 委員 「IAA におけるモデル実務基準 ISAPs の議論の状況」 IAA/Actuarial Standards Committee 河野年洋 委員	134
■ 報告	第 45 回 ASEA 開催について	ASEA 部会 日本アクチュアリー会事務局 158
■ 報告	数学甲子園について	広報委員会 163
■ 報告	第 31 回 ICA2018 ベルリンへの招待状	大会委員会 日本アクチュアリー会事務局 165
■ 連載	アクチュアリーリレートーク (第 2 回)	田中昭生 君・田中修 君・細野剛 君 171
■ 編集後記		173

注 意

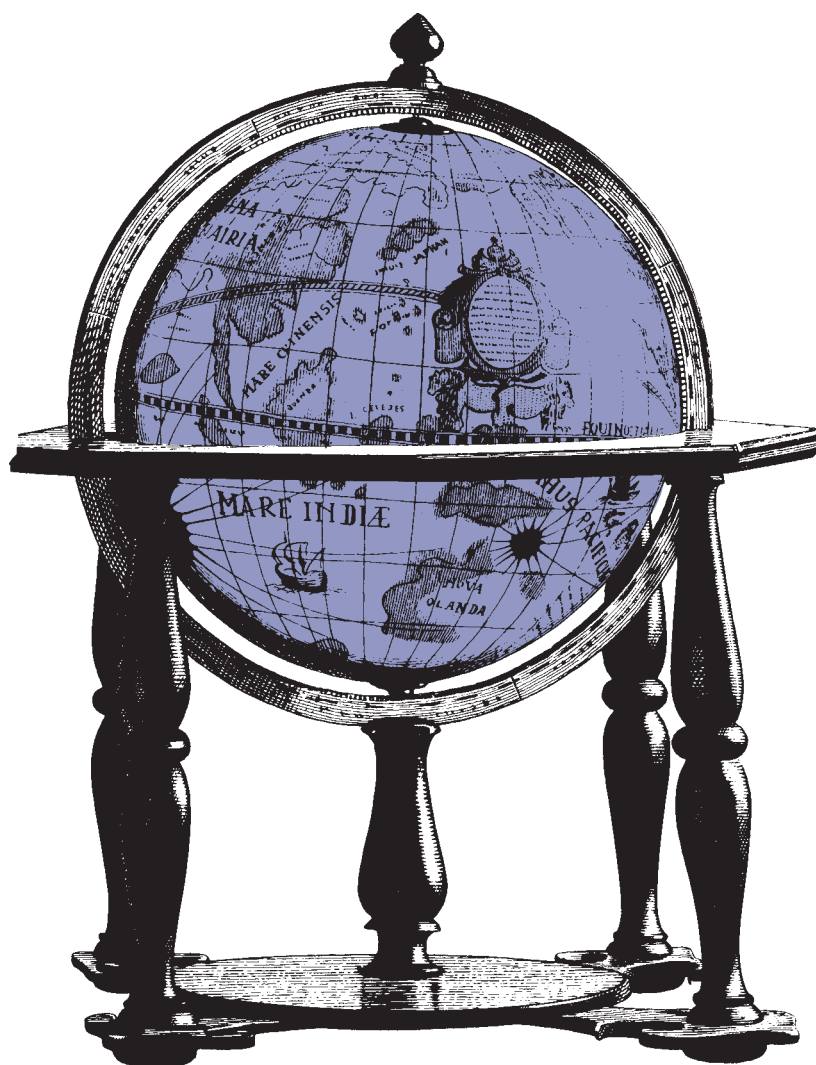
本会は、本書に掲載した論説及び資料中の意見並びに内容について責任を負いません。

また、本書に掲載した論説及び資料中の意見並びに内容については、本会・作成者が所属する組織等の見解を表すものではありません。

アクチュアリージャーナル

MAR.2018.VOL.29

第102号



公益社団法人 日本アクチュアリー会
Think the Future, Manage the Risk

目 次

■例会報告 平成 29 年度 第 2 回例会 「グローバルおよび日本における特定疾病発生率のトレンド ー日本市場のアサンプションを策定する上で過去のトレンドや海外市場から学べることは」 RGA インターナショナル・コーポレーション アンドリュー・ガスケル 氏 ……	1
■例会報告 平成 29 年度 第 4 回例会「マレーシアの保険業界について」 アクチュアリアル・パートナーズ・コンサルティング Zainal Abidin Mohd. Kassim 氏 ……	20
■例会報告 平成 29 年度 第 5 回例会「長寿リスクへの対応」 ハノーバー再保険 コード-ローランド・リンケ 氏 ……	37
■報告 リスク管理・ERM の意義を語源から考えるー米国での CRO 職の経験から学んだことー CERA 資格委員会 ……	55
■報告 2015 Emerging Risks Survey の翻訳 ERM 委員会 ……	60
■報告 平成 29 年度 アクチュアリーセミナー 広報委員会アクチュアリーセミナー部会／関西委員会 ……	61
■連載 アクチュアリーリレートーク (第 3 回) 横井繁忠 君・中地直樹 君・鈴木聡司 君 ……	71
■編集後記 ……	73

注 意

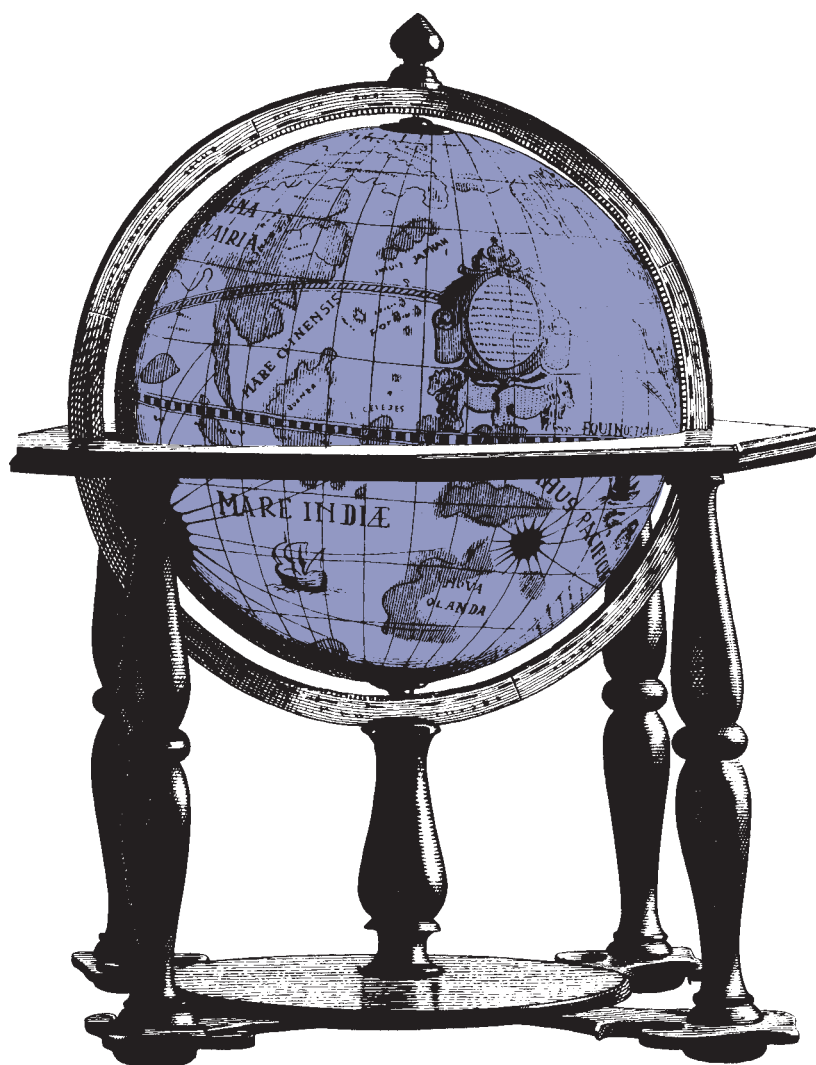
本会は、本書に掲載した論説及び資料中の意見並びに内容について責任を負いません。

また、本書に掲載した論説及び資料中の意見並びに内容については、本会・作成者が所属する組織等の見解を表すものではありません。

アクチュアリージャーナル

JUN.2018.VOL.29

第103号



公益社団法人 日本アクチュアリー会
Think the Future, Manage the Risk

目 次

■例会報告 2017年度 第7回例会 「将来人口推計とその応用」 国立社会保障・人口問題研究所 石井太先生	1
■翻訳 ASTIN Bulletin Abstracts ASTIN 関連研究会	38
■報告 2016年エジンバラ AFIR/ERM 国際会議概要 (2017年度 AFIR 関連研究会論文研究活動報告) AFIR 関連研究会	50
■報告 2017年度 関西委員会分科会活動報告 関西委員会	66
■報告 2017年度 ムーンライトセミナー 試験・教育企画委員会 セミナー部会	74
■2017年度 新 CERA 資格者決定 CERA 資格委員会	87
■2017年度 継続教育制度履修目標達成者 プロフェッショナルリズム教育部会・事務局	88
■事務局からのお知らせ ● 2017年度資格試験合格者決定	95
■書評 「経済価値ベースの保険 ERM の本質」 キャピタスコンサルティング 森本祐司・松平直之・植村信保 [著] 三井生命保険株式会社 加藤慎治	108
■連載 アクチュアリーリーレートーク (第4回) 中島公夫 君・那須英吾 君・盛英紀 君	110
■編集後記	112

注 意

本会は、本書に掲載した論説及び資料中の意見並びに内容について責任を負いません。

また、本書に掲載した論説及び資料中の意見並びに内容については、本会・作成者が所属する組織等の見解を表すものではありません。

目 次

■お知らせ	楠岡先生の日本学士院賞受賞について	明治大学 松山直樹 明治安田生命 大庭公志	1
■報告	OECD、金融庁、アジア開発銀行研究所共催 アジアの保険・退職貯蓄ラウンドテーブル（日本）	国際関係委員会	6
■報告	『リスク研究ネットワーク』への参加	ERM 委員会・事務局	13
■例会報告	2017年度 第8回例会 第1部「プレディクティブ・モデリングの概要と最新動向」 第2部「統計科学と機械学習の違いについて」	岩沢宏和氏 統計数理研究所 藤澤洋徳 教授	16
■例会報告	2017年度 第9回例会 「元英国保険監督官の視点」	Deloitte UK Andrew Bulley 氏	76
■例会報告	2017年度 第10回例会 「IFRS 第17号の解説 —主要コンセプトの議論の変遷を中心に—」	有限責任 あずさ監査法人 山田辰己 先生	94
■報告	2016/2017 Emerging Risks Survey の紹介	ERM 委員会	123
■2017年度	継続教育「CPD 単位」の履修状況	プロフェッショナルイズム教育部会・事務局	129
■事務局からのお知らせ	●2018年度 委員会・部会・研究会・ワーキンググループ・プロジェクトチーム名簿		135
■委員会活動紹介		大会委員会	140
■連載	アクチュアリーリレートーク（第5回）	土井和行 君・宮野和宏 君・岩本修一 君	141
■編集後記			143

注 意

本会は、本書に掲載した論説及び資料中の意見並びに内容について責任を負いません。

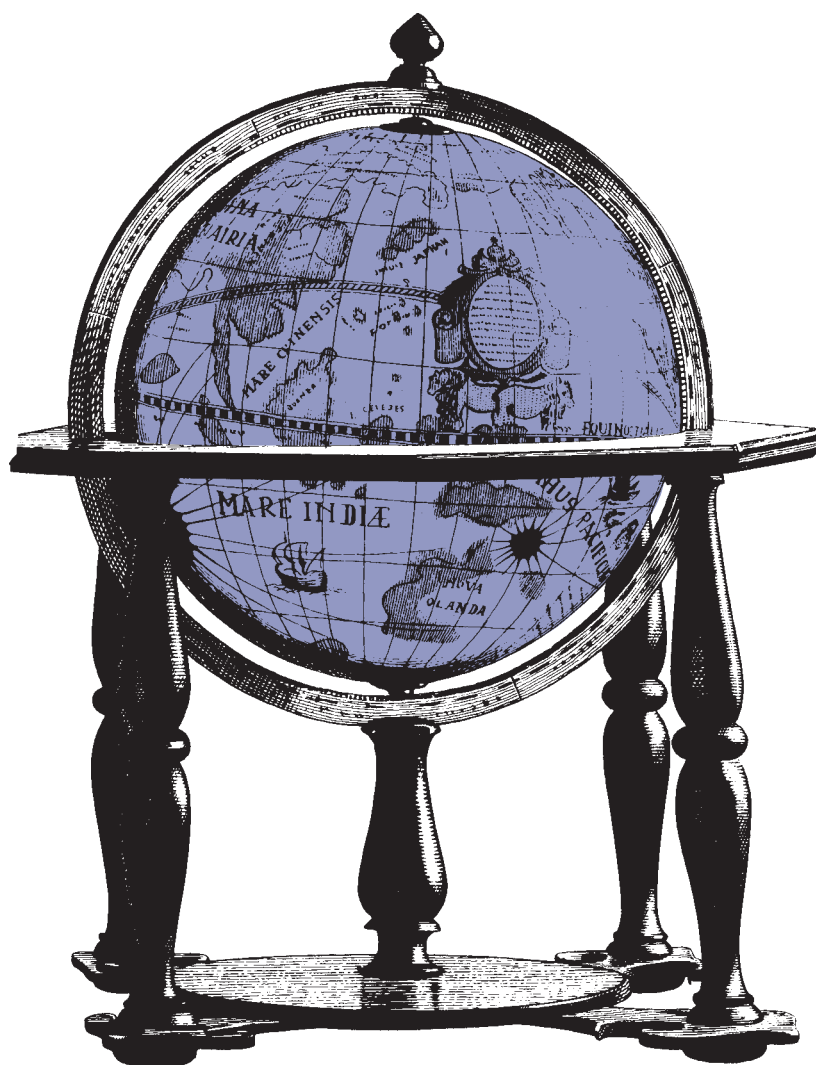
また、本書に掲載した論説及び資料中の意見並びに内容については、本会・作成者が所属する組織等の見解を表すものではありません。

アクチュアリージャーナル

JAN.2019.VOL.30

ICA2018 ベルリン大会特集号

第105号



公益社団法人 日本アクチュアリー会
Think the Future, Manage the Risk

目 次

■特集 ICA2018 ベルリン大会			
・ICA2018 ベルリン大会の特集号に寄せて	ICA2026 招致委員長	浅野紀久男	1
・ICA2018 ベルリン大会特集企画① ICA2018 ベルリン大会について	ICA2026 招致委員会		2
・ICA2018 ベルリン大会特集企画② VICA2018 パブリックビューイングの開催について	ICA2026 招致委員会	日本アクチュアリー会事務局	37
・ICA2018 ベルリン大会特集企画③ 2018 年度 年次大会	ICA2026 東京大会に向けて～ICA2018 ベルリン大会の経験から～<ICA2026 招致委員会>	三井生命 村田 富生 君 第一生命 村手 悠帆 君 三菱 UFJ 信託 中島 光子 君 ワイリス・タワーズワトソン 山田龍太郎 君 ミリマン 吉村 雅明 君	43
■例会報告 2018 年度 第 1 回例会	第 1 部「資本規制の歴史と最近の論点」	国際アクチュアリー会 (IAA) 保険監督委員会副委員長 第一生命経済研究所 重原正明 君	
	第 2 部「経済価値ベースの資本規制—北米における動向」	RG A Jim Dallas 氏	57
■例会報告 2018 年度 第 2 回例会	「アクチュアリー × データサイエンス：機械学習で自動化すべき保険業務」	Xavier Conort 氏 Colin Priest 氏	77
■例会報告 2018 年度 第 3 回例会	「IFRS 第 17 号と再保険」	SCOR Global Life ピーター・ノウェル 氏	107
■報告 IRFRC-APRIA 2018 Joint Conference 参加報告		ERM 委員会	126
■報告 第 46 回 ASEA 開催について	ASEA 部会	日本アクチュアリー会事務局	134
■報告 数学甲子園 2018 について		広報委員会	140
■追悼記事 庄司聡彦アクチュアリージャーナル編集部部长を偲んで	アクチュアリージャーナル編集部会	事務局	143
■事務局からのお知らせ	●アクチュアリージャーナル編集部会からのお知らせ ～図書紹介～		145
■委員会活動紹介		保険会計部会	147
■連載 アクチュアリーリレートーク (第 6 回)	白井健史 君・星野孝典 君・藤川貴史 君		148
■編集後記			151

注 意

本会は、本書に掲載した論説及び資料中の意見並びに内容について責任を負いません。

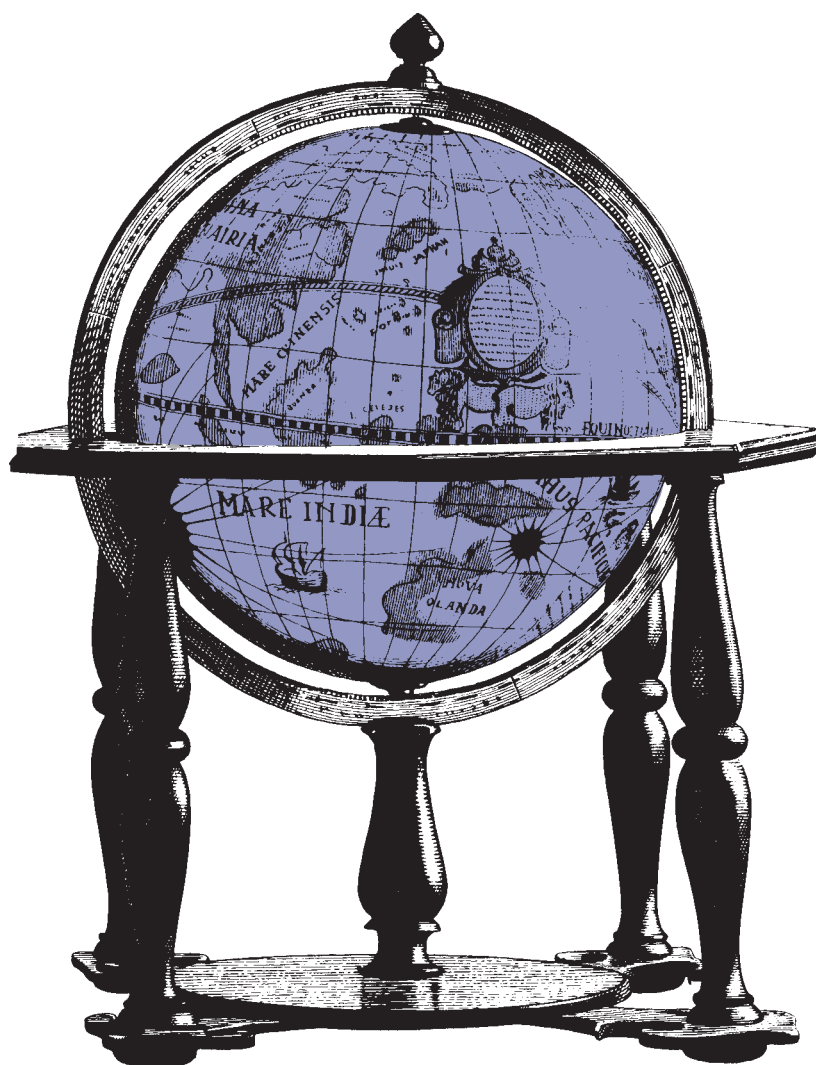
また、本書に掲載した論説及び資料中の意見並びに内容については、本会・作成者が所属する組織等の見解を表すものではありません。

アクチュアリージャーナル

MAR.2019.VOL.30

データサイエンス特集号

第106号



公益社団法人 日本アクチュアリー会
Think the Future, Manage the Risk

目 次

■例会報告 2018年度 第7回例会(休日シンポジウム)「アクチュアリーとデータサイエンス」	……………	1
開会挨拶	早稲田大学大学院会計研究科教授 大塚忠義氏	…………… 3
特別講演：会計に関するデータサイエンス	EY 新日本有限責任監査法人 矢口龍一氏 市原直通氏	…………… 5
データサイエンスの技術		
第1部 保険業界におけるデータサイエンスの最先端	～第2回例会を題材に～ アクサ生命 平松雄司氏	…………… 18
第2部 アクチュアリーに関するデータサイエンスの活用例	オーガナイザー：慶應義塾大学特任教授 山内恒人氏 日本アクチュアリー会ASTIN関連研究会 岩沢宏和氏 アクサ生命 平松雄司氏	…………… 34
1. アサンプションに対する機械学習の適用	日本生命保険 遠藤史博氏	…………… 34
2. 機械学習による引受査定自動化	ソニー生命保険 奥寺啓士氏 東京海上日動あんしん生命保険 近藤健司氏	…………… 41
3. 伝統的手法の補強としてのデータサイエンスの有用性	損害保険料率算定機構 加藤奈々氏 Guy Carpenter Japan 藤田 卓氏	…………… 49
データサイエンスにおけるアクチュアリーの役割		
1. 米国アクチュアリー学会(AAA)モノグラフ「ビッグデータとアクチュアリーの役割」の紹介	日本アクチュアリー会外国文献研究会 福間健一氏	…………… 59
2. 日本アクチュアリー会におけるデータサイエンスへの取組みについてのディスカッション	日本アクチュアリー会事務局長 工藤征夫氏	…………… 62
■翻訳 Big Data and the Role of the Actuary の翻訳	外国文献研究会	…………… 68
■例会報告 2018年度 第4回例会「プレジジョン・メディシン(精密医療)」	Gen Re ジョン・オブライエン氏	…………… 138
■例会報告 2018年度 第6回例会「経済価値ベースのアセットアロケーション・ALMの方向性」	ムーディーズ・アナリティックス デビッド・レッドファーレン博士	…………… 160
■＜座談会＞ 第7回 アクチュアリー特別講座 参加者座談会	～25年の時を経て、今、思うこと～	……………
	理事長 角 英幸君 米谷 悟君 菅田克彦君 田口 茂君 (司会) 田中千晶君	…………… 183
■報告 2018年度 アクチュアリーセミナー	広報委員会アクチュアリーセミナー部会／関西委員会	…………… 198
■委員会活動紹介	保険監督部会	…………… 210
■連載 アクチュアリーリレートーク(第7回)	野村伸一君・西村泰介君・東崎原愛子君	…………… 211
■編集後記		…………… 213

注 意

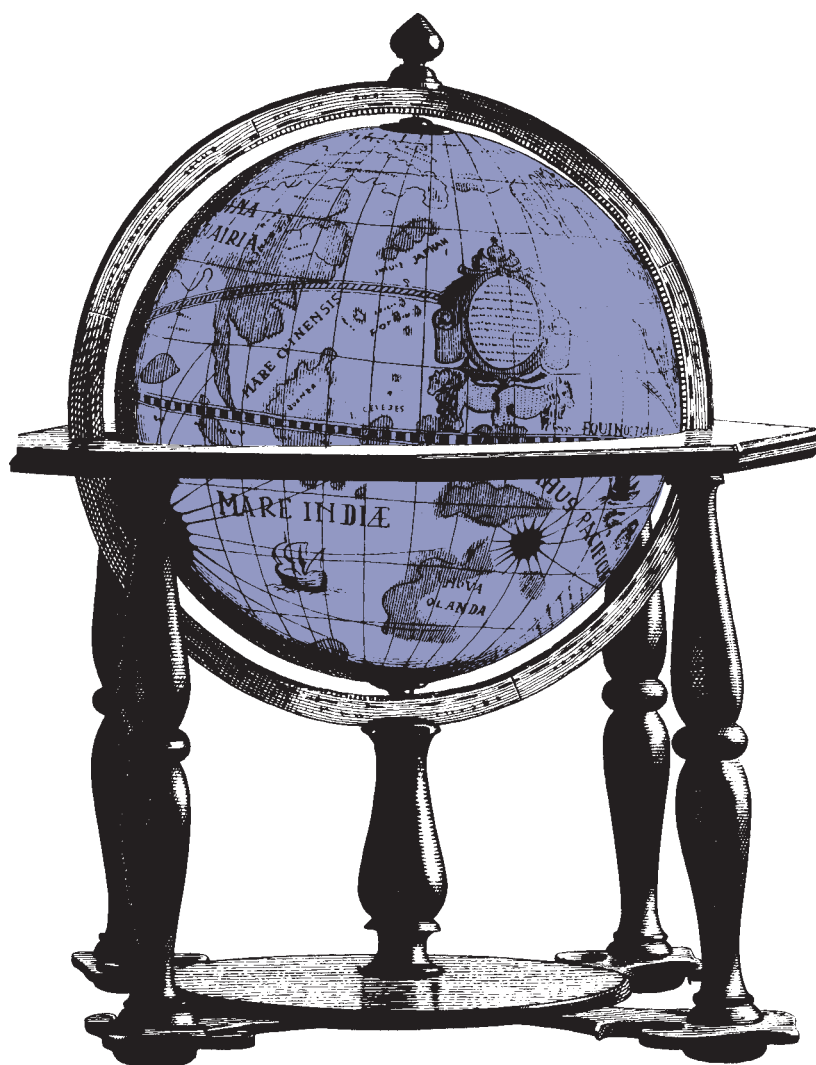
本会は、本書に掲載した論説及び資料中の意見並びに内容について責任を負いません。

また、本書に掲載した論説及び資料中の意見並びに内容については、本会・作成者が所属する組織等の見解を表すものではありません。

アクチュアリージャーナル

JUN.2019.VOL.30

第107号



公益社団法人 日本アクチュアリー会
Think the Future, Manage the Risk

目 次

■例会報告	2018年度 第8回例会（トリトン講義） 「執筆の際に留意すべき知的財産権とクリアする方法」 牛島総合法律事務所 弁護士 影島広泰 先生 ……	1
■例会報告	2018年度 第10回例会（トリトン講義）「保険数理と統計的方法とその心」 早稲田大学理工学術院 教授 清水泰隆 先生 ……	31
■翻訳	ASTIN Bulletin Abstracts ASTIN 関連研究会 ……	57
■報告	2018年度 AFIR 関連研究会 論文研究活動報告： ASTIN/AFIR-ERM パナマ国際会議（2017年）論文輪読 AFIR 関連研究会 ……	74
■報告	2018年度 関西委員会分科会活動報告 関西委員会 ……	88
■報告	2018年度 ムーンライトセミナー 試験・教育企画委員会 セミナー部会 ……	96
■報告	データサイエンスへの取り組みについて（予備的報告書） アクチュアリーがデータサイエンスにどのように向き合うべきか？ 事務局 ……	108
■2018年度	新CERA 資格者決定 CERA 資格委員会 ……	136
■2018年度	継続教育制度履修目標達成者 プロフェッショナリズム教育部会・事務局 ……	137
■事務局からのお知らせ	●2018年度資格試験合格者発表 ……	144
■連載	アクチュアリーリレートーク（第8回） 工藤正志 君・田口茂 君・大野紀子 君 ……	158
■編集後記	……	160

注 意

本会は、本書に掲載した論説及び資料中の意見並びに内容について責任を負いません。

また、本書に掲載した論説及び資料中の意見並びに内容については、本会・作者が所属する組織等の見解を表すものではありません。

目 次

■日本アクチュアリー会創立 120 周年記念年次大会の開催について 120 周年記念事業実行特別委員会・大会委員会・ 国際関係委員会・日本アクチュアリー会事務局	1
■事務局からのお知らせ ● actuviev	7
■例会報告 2018 年度 第 11 回例会 1. 講演「ロボット・A I と法」 東京大学大学院法学政治学研究科 教授 穴戸常寿 先生 2. データサイエンスに関する若手研究発表 JMDC/ASTIN 関連研究会 齋藤知輝 君 明治安田生命 後藤陽介 君	11
■例会報告 2019 年度 第 1 回例会 「保険：顧客エンゲージメント、オンライン、そして引受査定の変容」 Gen Re Life/Health サラ・ゴールドバーグ 氏	61
■報告 アクチュアリーに関する職業紹介について	広報委員会 79
■2018 年度 継続教育「CPD 単位」の履修状況 プロフェッショナルリズム教育部会・日本アクチュアリー会事務局	80
■事務局からのお知らせ ● 2019 年度 委員会・部会・研究会・ワーキンググループ・プロジェクトチーム名簿	82
■委員会活動紹介	広報委員会 87
■書評 Leases For Lives Life Contingent Contracts and the Emergence of Actuarial Science in Eighteenth-Century England (2017, Cambridge) (著) David R. Bellhouse 明治安田生命 田中浩一	88
■連載 アクチュアリーリレートーク (第 9 回) 村川謙治 君・森本祐司 君・加藤由起 君	92
■編集後記	94

注 意

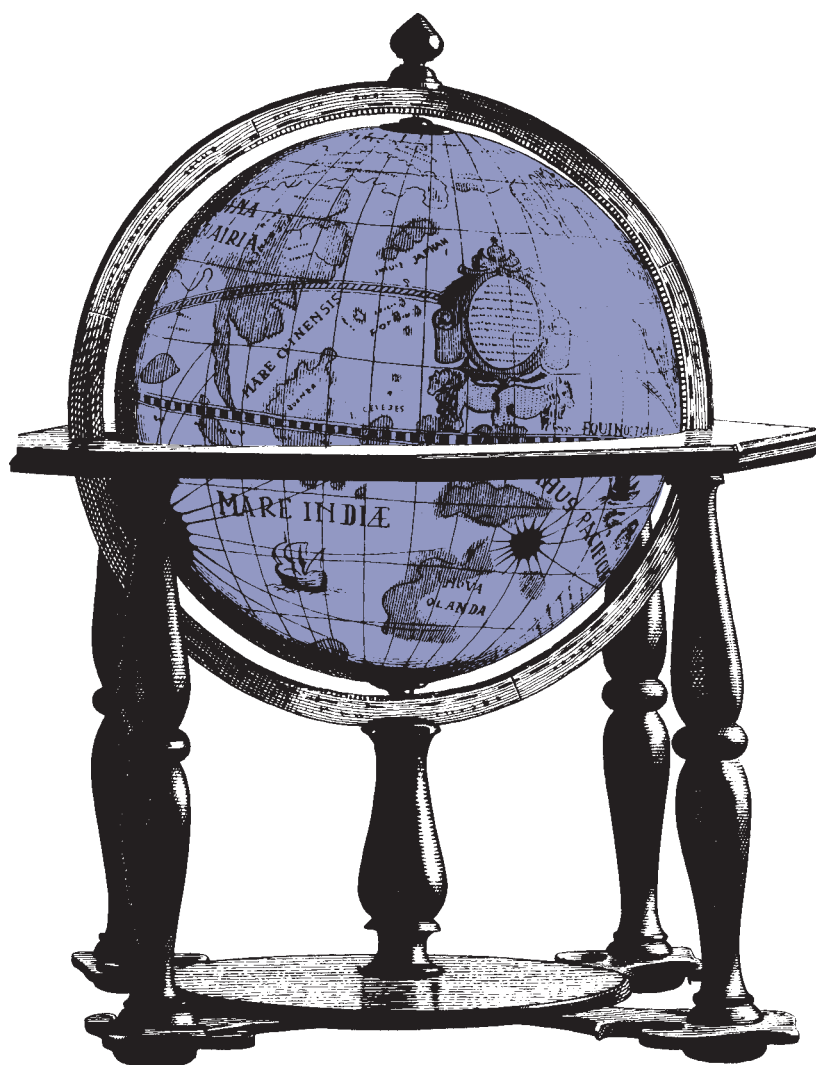
本会は、本書に掲載した論説及び資料中の意見並びに内容について責任を負いません。

また、本書に掲載した論説及び資料中の意見並びに内容については、本会・作成者が所属する組織等の見解を表すものではありません。

アクチュアリージャーナル

DEC.2019.VOL.30

第109号



公益社団法人 日本アクチュアリー会
Think the Future, Manage the Risk

目 次

■例会報告	2019年度 第2回例会「データサイエンスの成功事例」 RGAラインシュアランスカンパニー ヘッド・オブ・データ・サイエンス リチャード・シュウ氏 ……	1
■例会報告	2019年度 第3回例会「2019（令和元）年公的年金財政検証について」 厚生労働省年金局数理課長 山内孝一郎氏 ……	20
■報告	第47回 ASEA 開催 ASEA 部会 日本アクチュアリー会事務局 ……	43
■報告	数学甲子園 2019 について 広報委員会 ……	49
■委員会活動紹介	国際関係委員会 ……	52
	投資理論委員会 ……	54
■連載	アクチュアリーリレートーク（第10回） 松岡慶君・浅見学君・大西澄江君 ……	55
■編集後記	……………	57

注 意

本会は、本書に掲載した論説及び資料中の意見並びに内容について責任を負いません。

また、本書に掲載した論説及び資料中の意見並びに内容については、本会・作成者が所属する組織等の見解を表すものではありません。

目 次

■日本アクチュアリー会創立 120 周年記念年次大会の実施報告 120 周年記念事業実行特別委員会・大会委員会・ 国際関係委員会・日本アクチュアリー会事務局 ……	1
■報告 データサイエンス関連基礎調査 WG の新設 ～アクチュアリーのためのデータサイエンス技術の普及を目指して～ データサイエンス関連基礎調査 WG ……	13
■報告 予測モデリングにおける誤差評価に関する研究報告 データサイエンス関連基礎調査 WG ……	15
■例会報告 2019 年度 第 4 回例会「医療分野での AI の活用－生命保険業界への影響」 ミュンヘン再保険会社 シンガポール支店 チーフメディカルダイレクター Andreas Armuss 氏 ……	36
■CERA 研修講演報告 真に効果的な企業不正防止のためにアクチュアリー（CERA）との連携の提案 弁護士法人琴平綜合法律事務所 弁護士・税理士・弁理士 中村芳生 氏 ……	51
■報告 2019 年度 アクチュアリーセミナー 広報委員会アクチュアリーセミナー部会・関西委員会 ……	72
■連載 アクチュアリーリレートーク（第 11 回） 福本聡 君・関口健太郎 君・加藤奈々 君 ……	84
■編集後記 ……	86

注 意

本会は、本書に掲載した論説及び資料中の意見並びに内容について責任を負いません。

また、本書に掲載した論説及び資料中の意見並びに内容については、本会・作成者が所属する組織等の見解を表すものではありません。